

令和6年12月定例教育委員会議録

1. 日 時 令和6年12月11日(水)午後2時00分
2. 場 所 泉佐野市役所4階 庁議室
3. 出席委員
- | | |
|----------|---------|
| 教育長 | 奥 真弥 |
| 教育長職務代理者 | 山下 潤一郎 |
| 委 員 | 中村 スザンナ |
| 委 員 | 甚野 益子 |
| 委 員 | 石崎 貴朗 |
| 委 員 | 谷口 朋 |
| 委 員 | 形部 博紀 |
4. 説明のために出席した職員の職、氏名
- | | |
|---------------------|-------|
| 教育部長 | 木下 隆 |
| 教育部理事 | 檜葉 浩司 |
| 施設担当理事 | 中野 康 |
| 日本遺産推進担当理事 | 中岡 勝 |
| 読書活動推進担当理事 | 大引 要一 |
| 学校給食担当理事 | 田中 伸宏 |
| 泉州国際マラソン担当理事 | 山路 功三 |
| 教育総務課長 | 鍵埜 和弘 |
| 教育総務課教育総務担当参事 | 山本 建志 |
| 教育総務課教職員担当参事 | 山岡 史賢 |
| 教育総務課夜間中学校担当参事 | 本道 篤志 |
| 学校教育課長 | 長田 龍介 |
| 学校教育課学校指導担当参事 | 辻本 武司 |
| 学校教育課人権教育担当参事 | 渡辺 健吾 |
| 生涯学習課読書活動推進担当参事 | 細矢 祥代 |
| 青少年課長 | 洞 義浩 |
| スポーツ推進課泉州国際マラソン担当参事 | 池田 秀明 |
| (庶務係) 教育総務課総務係長 | 室 拓二 |
5. 本日の署名委員 委 員 中村 スザンナ

議事日程

(報告事項)

- 報告第34号 教育委員会後援申請について
報告第35号 教育委員会後援実施報告について
報告第36号 2025年泉佐野市教職員組合要求書に対する回答について (教育総務課)
報告第37号 泉佐野市人権教育推進校PTA連絡会要望書に対する回答について
(学校教育課)
報告第38号 「Ichimori Jun Winter Camp」の共催について (スポーツ推進課)
議案第18号 令和6年度教育委員会表彰の被表彰者について (教育総務課)

(午後2時00分開会)

奥教育長

ただ今から令和6年12月の定例教育委員会議を開催します。

本日の傍聴はございません。

委員全員が出席をされておりますので、会議が成立しております。

本日の会議録署名委員は山下委員にお願いしたいと思います。よろしくお願ひします。

それでは、本日の審議に入ります前に、11月定例教育委員会議の会議録についてご確認をお願いいたします。委員の皆様で何かお気づきの点がありましたら、お願いいたします。

無いようでございますので、会議録の確認は終了させていただきます。恐れ入りますが、山下委員は後ほど署名をお願いいたします。

それでは本日の審議に入りたいと思います。

はじめに報告第34号「教育委員会後援申請について」を議題といたします。報告をお願いします。

鍵埜教育総務課長

教育長専決により教育委員会の後援名義使用を承認した事業について、報告資料34に基づいて説明。

新規1件の事業内容について報告。

奥教育長

ただ今の報告について、ご意見ご質問がございましたらお願いします。

甚野委員

「体の使い方を知ろう！プロから学んで速く走れる！『走り方教室』」について、先程の説明でプロから学ぶとありましたが、プロというのは陸上競技のプロをさしているのか、それとも他のスポ

一つのプロをさしているのでしょうか。走ることを結構重要視されていると思いますが、どのジャンルのプロなのかと思ひまして。

山路泉州国際マラソン担当理事

私の方ではその辺りについて確認がとれておりません。申し訳ございません。よろしければ、今回の事業に関わっておられる谷口委員からご回答をいただけませんかでしょうか。

谷口委員

解剖学を学び、体育教室をしているトレーナーの方をお招きして、ご指導いただきます。陸上競技には関係のない方になります。

奥教育長

よろしいですか。

では、走ることが苦手な子ども達が走り方を学んで、走ることを楽しめるようにするということですね。

他にございませんか。

形部委員

開催場所がエブノ泉の森マルチスペースとありますが、実際に走ることのできるようなスペースはあるのでしょうか。

谷口委員

スタートダッシュのところ等、そういったフォームの部分を学びますので、レクリエーション的に鬼ごっこ等をするかとは思ひますが、実際に50mをしっかりと走ってタイムを記録するといったことを行うことはなさそうです。

奥教育長

よろしいですか。他にございませんか。

中村委員

対象としている年齢層はおいくつでしょうか。

谷口委員

年長と小学生を対象としています。

奥教育長

小学校6年生までを対象としているのですね。

よろしいですか。他にございませんか。

無いようでございますので、以上で報告第34号を終わります。

次に、報告第35号「教育委員会後援実施報告について」を議題といたします。報告をお願いします。

鍵埜教育総務課長

報告第35号「教育委員会後援実施報告について」ご説明いたします。

報告資料35「教育委員会後援実施報告一覧表」をご覧ください。

報告件数は今回7件でこれらは以前に教育委員会で後援承認したものであり、実施報告ということで、報告資料35をもって報告にかえさせていただきます。

奥教育長

ただ今の報告について、委員の皆様でご意見ご質問がございましたらお願いします。

無いようでございますので、以上で報告第35号を終わります。

次に、報告第36号「2025年泉佐野市教職員組合要求書に対する回答について」を議題といたします。報告をお願いします。

山岡教育総務課教職員担当参事

去る9月30日に泉佐野市教職員組合から提出されました2025年度泉佐野市教職員組合要求書に対して教育委員会事務局としての回答を報告させていただきます。

報告資料36をご覧ください。

内容は、基本要求が8項目、要求7項目をはじめ、専門部要求を含め、労働条件や教育諸条件の改善、あるいは教育制度についての要求200余りの要求となっています。

左側が要求項目で右側が要求に対する回答となっており、朱書き部が新たな要求項目、下線付きが重点要求項目です。来年1月にこの回答を基に組合との交渉をさせていただきます。ご確認よろしく願いいたします。

奥教育長

ただ今の報告について、委員の皆様でご意見ご質問がございましたらお願いします。

中村委員

要求側の内容を見させていただくと、例えば「小中一貫教育」を押し付けないことや「泉佐野スタンダード」を押し付けないこと等、何かに反対をしている内容が多く見られますが、なぜ反対をされているのかというそもそもの意図がわかりません。要求側が何をアピールされていて、何を根拠に反対しているのかということは、やはりこのような会議や交渉等に参加しないとわからないものなのでしょうか。

山岡教育総務課教職員担当参事

泉佐野市教職員組合においては学校の主体性の尊重と民主的学校づくりをその要望、主張の根本におき、教育委員会の取り組む様々な施策については学校現場、教職員と十分な協議を行って進めていくことを毎年の要求にされております。様々な取り組みに対して要求された内容については、

交渉時にその施策取組の意義やめざす目標、効果について説明し子どもたちのよりよい成長のために理解、協力を求めているところです。

奥教育長

それぞれに立場がありますので、泉佐野市教職員組合の主張そのものに教育委員会が何か言うことはありません。ただ教育委員会が行うことをきちんと説明させていただきます。

よろしいですか。他にございませんか。

甚野委員

資料2ページにある「《基本要求》2（教育行政の主体性）」について、「他団体などの学校介入を許さない立場で責任をもって対応する」とありますが、他団体というのは具体的にはどのような団体をさすのか教えていただきたいと思います。

山岡教育総務課教職員担当参事

他団体については具体的な特定の団体をさしているのではなく、行事や学校運営について学校の主体性を損ねるような要望や申し入れを行うような団体と理解していただき、そのような団体に対しては学校の主体性を守るため教育委員会も連携対応していくという意味でございます。

奥教育長

よろしいですか。他にございませんか。

無いようでございますので、以上で報告第36号を終わります。

次に、報告第37号「泉佐野市人権教育推進校PTA連絡会要望書に対する回答について」を議題といたします。報告をお願いします。

渡辺学校教育課人権教育担当参事

それでは、報告第37号「泉佐野市人権教育推進校PTA連絡会要望書に対する回答について」、ご説明させていただきます。

報告資料37をご覧ください。去る10月21日に、泉佐野市人権教育推進校PTA連絡会より提出されました要望書に対しての、11月22日に教育委員会からの回答した内容でございます。

資料37の1ページをお開きください。真ん中縦線より左側が人推P連からの要望でございます。内容は、大きく分けて、1ページからの「基本要望について」と、2ページ以降の項目1.～10.の各要望となっております。

要望につきましては昨年度からの要望は（継続要望）、今年度、新たに加えられた要望は（新規要望）と表記されています。それぞれの要望に対し、縦線より右側に記載のとおり回答をしております。

説明は以上でございます。どうぞよろしく申し上げます。

奥教育長

ただ今の報告について、委員の皆様でご意見ご質問がございましたらお願いします。

こちらの方は労働条件というより人権教育を中心として教育の内容について様々なご要望をいただいている団体になります。

よろしいですか。

無いようでございますので、以上で報告第37号を終わります。

次に、報告第38号「[Ichimori Jun Winter Camp]の共催について」を議題といたします。報告をお願いします。

山路泉州国際マラソン担当理事

それでは、報告第38号【[Ichimori Jun Winter Camp]の共催について】、ご説明させていただきます。ガンバ大阪のゴールキーパーをされている一森純選手は今年、令和6年2月に本市のスポーツ大使に就任していただいております。先日の日曜日の12月8日も、リーグ最終節の応援バスツアーを泉佐野市の方で開催いたしました。

今回の「Ichimori Jun Winter Camp」につきましては、年末の12月26日・27日に1泊2日という日程で南部公園の方でサッカーやお泊りを楽しむという内容で、ゴールキーパーを目指している子ども達に限らず、小学3年生から6年生までの子ども達の参加を募集しております。

宿泊費用もございませぬので、参加料金は1人5,000円となっております。

現在参加の募集をしております、一昨日の月曜日に小学校にチラシを配布し、また泉佐野市の公式LINEの方でもお知らせしており、昨日の朝の時点で、申込者数が38名となっております。

泉佐野市サッカー連盟が主催となりますが、泉佐野市も協力してこの「Ichimori Jun Winter Camp」を企画しております。

よろしく願いいたします。

奥教育長

ただ今の報告について、委員の皆様でご意見ご質問がございましたらお願いします。

教育委員会の後援という形ではないですね。

山路泉州国際マラソン担当理事

共催という形になります。

奥教育長

よろしいですか。他にございませぬか。

無いようでございますので、以上で報告第38号を終わります。

続いて、議案審議に移ります。

議案第18号「令和6年度教育委員会表彰の被表彰者について」を議題といたします。説明をお願いします。

鍵塾教育総務課長

議案第18号「令和6年度教育委員会表彰の被表彰者について」ご説明させていただきます。議案資料18をご覧ください。

泉佐野市教育委員会表彰規則及び表彰基準に基づいて、教育委員会各課及び各学校より推薦され、今回、上程させていただきます表彰対象者は内申一覧表のとおりで、個人、学校合せて31件でございます。

1枚めくっていただき、内申一覧表をご覧ください。

1番から3番の方は、表彰規則第2条第1項第1号に規定しています、職員の永年勤続に該当するもので、教員で20年以上務められ、成績良好として表彰する方々です。

4番から6番の方は、表彰規則第2条第1項第4号に該当するもので、退職校長に対する表彰です。

7番、8番の方は、令和元年度から実施しています「泉佐野市 子どもの主張コンクール」の小学校の部、中学校の部のそれぞれ最優秀賞の児童・生徒に対する表彰で、表彰規則第3条第1項第1号に該当するものです。なお、被表彰者につきましては、後ほど委員の皆様にご覧いただく予定となっております。

9番から12番の方は、表彰規則第3条第1項第2号に該当するもので、学力向上及び読書推進活動に顕著な功績をあげた学校、また、学校教育・体育活動において、特に優秀な成績をおさめられた児童・生徒に対する表彰です。

13番から31番までの方は、表彰規則第4条第1項第1号に該当するもので、社会教育、社会体育等の活動において、特に優秀な成績をおさめられた方に対する表彰となっております。

なお、教育委員会表彰の表彰式でございますが、来年1月18日（土）、午前10時30分から、レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター1階の多目的室にて開催させていただき予定でございますので、よろしくお願いいたします。

説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

奥教育長

ただいま、教育総務課から説明がありましたが、ご意見、ご質問等がありましたらお願いいたします。

団体も含めて、全部で31名ですね。昨年より少なくなりましたか。

鍵埜教育総務課長

昨年は27名になります。

奥教育長

昨年と同程度ということですね。

まだ「泉佐野市 子どもの主張コンクール」等、被表彰者が決定していないものもありますね。他にございませんか。

山下委員

昔に比べてかなり被表彰者が少なくなったと感じます。また、5回くらい連続で表彰されている子もいるのではないかと思います。それは別に良いのですよね。

鍵塾教育総務課長

毎年度、ご推薦いただいて被表彰者を決定しますので、毎年度、成績優秀な方につきましては連続でも表彰を受けていただけることとなります。

奥教育長

他にございませんか。

中村委員

これまで毎年拝見しておりますが、空道の大会で入賞されていた方々が掲載されていないということは、申請等のご連絡がなかったということですか。

山路泉州国際マラソン担当理事

確かに、何年か前までは毎年のように連絡がありましたが、この数年はスポーツ推進課への連絡がございません。

甚野委員

本人から入賞した等の連絡がない限り、表彰の対象となりません。まず本人の連絡から始まっています。

中村委員

第13番の家門俊平さんと第14番の家門由美さんの業績欄に自選という記載がありますが、こちらは自ら表彰のために連絡したという意味ですよ。

甚野委員

そちらは太極拳の種目を表した記載です。太極拳の中には様々な種目があり、その中の自分でアレンジを行う、アイススケートにおけるフリー演技のようなものをさせています。自由難度競技と規定難度套路があり、そのうちの自由難度競技という意味ですね。

奥教育長

推薦はスポーツ推進課によるものですね。

山路泉州国際マラソン担当理事

スポーツ推進課の方に賞状等を提出していただいた方を推薦する形になりますので、こちらから調べて連絡を取るということではございません。

奥教育長

規則に則って、表彰すべきものは表彰したらよいと思います。

中村委員

何年か前に、スポーツの分野の被表彰者が多数を占めているので、文化的な分野で、例えば科学の分野だったり芸術の分野だったり、そういったものの展示会に出品された方も出てきてくれば良いよねっていう話がありましたね。

奥教育長

昔は科学展等に出品された方もいらっしやったかと思いますが。

山岡教育総務課教職員担当参事

出品されている方はいらっしやいますが、入賞していらっしやらないと思われます。

奥教育長

他にございませんか。

無いようでございますので、議案第18号「令和6年度教育委員会表彰の被表彰者について」は、原案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

(各委員 「異議なし」の発言あり)

ご異議ございませんので、本議案は、原案どおり承認することに決定いたしました。

続きましてその他で何かございますか。

無いようですので、本日の委員会に付議されました議題はすべて終了いたしました。

次回の1月の定例教育委員会議は令和7年1月8日水曜日、午後2時から、市役所4階庁議室で開催いたします。

それではこれをもって本日の会議は終了いたします。

(午後14時27分閉会)